

Combi

コンビ チャイルドシート THE Sシリーズ

取扱説明書 品質保証書付

お子さまの安全のため、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。

●本書はベースカバーの収納ポケットに保管してください。
(6ページ参照)

●品質保証書に、必要事項をご記入ください。

本製品は、UN R129/03において認可された特定車両ISOFIXチャイルドシートです。

●ISOFIX型チャイルドシートの取り付けを認可された座席に取り付けることができます。
ただし、ISOFIX取付金具(バー)を装備した全ての座席に取り付けられるものではありません。ご使用の際には、必ず車種適合および車両の取扱説明書を確認してください。



ご使用の向き	お子さまの条件
後向き	身長: 40cm ~ 105cmまで
前向き	身長: 76cm ~ 105cmまで かつ 月齢 15ヵ月以上

※体重が19kgを超えるお子さまには使用できません。

⚠ 危険

お子さまの身長が76cmかつ月齢が15ヵ月以上になるまでは、前向きで使用しないでください。

お使いいただく前に

各部の使いかた

車への取り付け・
取りはずし

お手入れ・その他

⚠ 注意

お子さまの負担を考え、長時間連続しての使用を避け、1時間程度を目安に休憩をとってください。

もくじ

お使いいただく前に

お使いいただく前に	2
各部のなまえ	3
ご使用の条件	7
取り付けできる座席	9
取り付けできない座席	10
安全にお使いいただくために	11

各部の使いかた

リクライニングのしかた	17
回転のしかた	18
シートの取りはずし、取り付けのしかた	19
幼児肩ベルト位置の調節のしかた	21
お子さまを座らせかた	23
お子さまの降ろしかた	26

車への取り付け・取りはずし

取り付け準備	27
車への取り付けかた	29
取り付け完了チェックのしかた	32
車からの取りはずしかた	33

お手入れ・その他

インナークッションの使いかた	35
幌の使いかた	37
カバーの取りはずしかた・取り付けかた	40
お手入れのしかた	43
保管・廃棄のしかた	44
品質保証書	45
問い合わせ先	裏表紙

お使いいただく前に

このたびは、コンビ チャイルドシートをお買い上げいただき、ありがとうございます。

お子さまの安全のため、ご使用前に必ず本書を読み、十分ご理解の上、正しくご使用ください。

〈中古品のご使用について〉

- ・使用履歴が不明な製品、特に事故歴の不明な製品は絶対に使用しないでください。
- ・ひび割れや大きな傷、止め金具のゆるみなどがある場合は、絶対に使用しないでください。衝突事故や製品の落下などにより強い衝撃が加わった可能性があります。

チャイルドシートは、交通事故などの場合にお子さまの傷害を軽減することを目的としており、必ずしも事故からお子さまを無傷で守るものではありません。また、チャイルドシートを使用するときは、必ず保護者のかたが同乗してください。

●表示について

本書では、安全に正しくご使用いただくため重要な事項を「危険」、「警告」、「注意」の表示で説明しております。重要事項が守られなかった場合に予想される、危害・損害の切迫度や大きさにより区分したもので、大変重要な内容です。必ずお守りください。

表 示	表示の内容
 危険	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が起こる可能性が想定される内容です。
 ワンポイント	チャイルドシートをご使用いただく上で知っておいていただきたいこと、および知っておくと便利な内容です。

各部のなまえ

ご使用前に、各部品がそろっていることをご確認ください。

●ご使用前に、「品質保証書」に次の項目を記入してください。

- ①製品名とロットNo.（ヘッドガード裏側に貼ってあるシールに記載されています）
- ②お客様のお名前・ご住所・電話番号
- ③販売店名

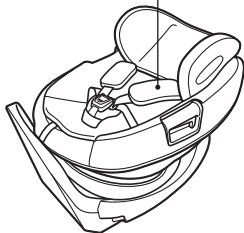
●レシート（領収書）を本書と一緒に保管してください。

※ 本書に使用しているイラストは、操作方法などをわかりやすく説明するため、製品とは若干異なる場合があります。

※ シートカバー・インナークッション・幌・肩ベルトカバーなどは製品により仕様が異なる場合があります。また、製品の仕様は改善などのため、予告なく変更することがあります。

梱包内容

●本体

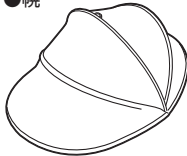


●肩ベルトカバー

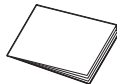
●インナークッション



●幌



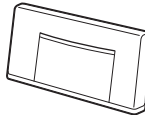
●取扱説明書（本書）



●ISOFIX キャップ



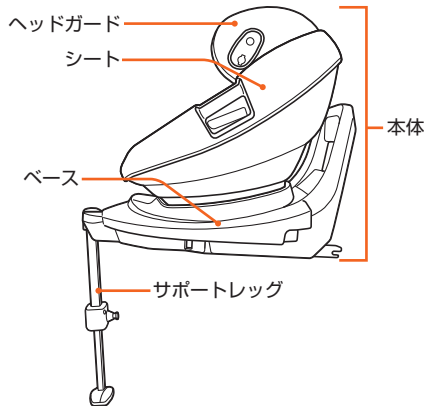
●ベースカバー



●お客様登録カード

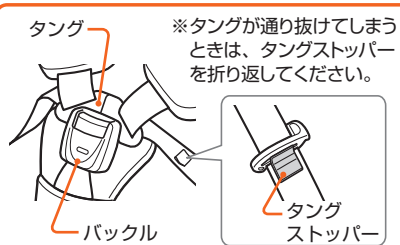


本書で使われる「本体」「シート」「ヘッドガード」「ベース」「サポートレッグ」とは、下記の部位をいいます。



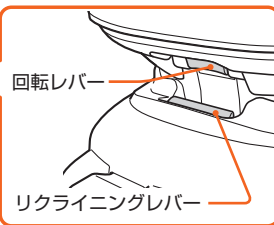
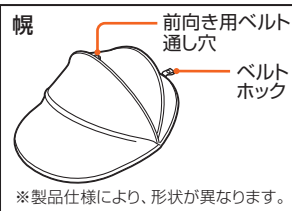
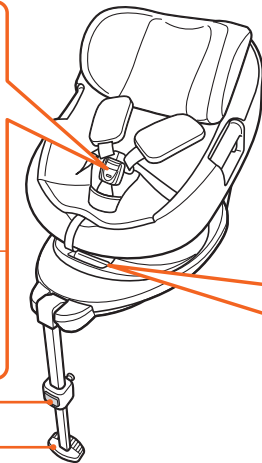
各部のなまえ

正面



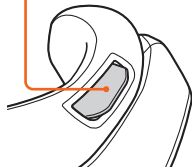
長さ調節ボタン

レッグエンド

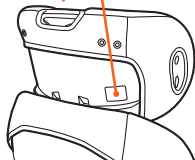


背面

ヘッドガード調節レバー

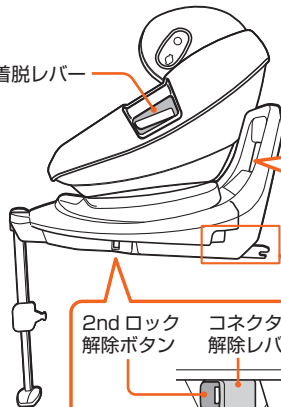


製品名 / ロット No.



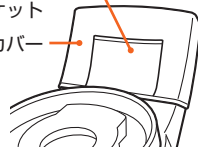
側面

着脱レバー



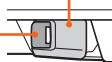
取扱説明書
収納ポケット

ベースカバー



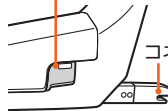
2nd ロック
解除ボタン

コネクター
解除レバー



コネクター調節レバー

コネクター

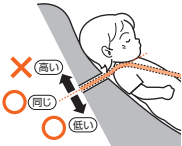


ご使用の条件

お使いいただく前に

ここでは、お子さまの身長によるシートの向き、インナークッションの使いかたなどを説明しています。

後向き（進行方向に対して後向きに取り付け）

お子さまの条件	インナークッションの使用条件		
身長40cm → 身長105cmまで または体重19.0kgまで	使用する		使用しない
 危険 お子さまの身長が76cmかつ月齢が15ヵ月以上になるまでは、前向きで使用しないでください。	身長40cm～65cm未満の場合	身長65cm～75cmまでの場合	身長75cmを超える場合
ワンポイント お子さまの足が車両背もたれにあたるなど、後向きでの使用が体格に合わないと感じた場合は、前向きで使用してください。	 お子さまの体格や成長にあわせてベルトが窮屈に感じたときは、使用をやめる ※ インナークッションは製品により仕様が異なる場合があります。 ※ 製品の仕様は改善などのため、予告なく変更することがあります。 警告 必ずインナークッションを正しく取り付けて、お子さまの体にフィットした状態で使用してください。 	幼児肩ベルトの位置について 幼児肩ベルトがお子さまの肩と同じか、肩より低い位置で使用してください。 	

前向き（進行方向に対して前向きに取り付け）

お子さまの条件

身長 76cm 以上
かつ月齢 15ヵ月以上



身長 105cm
または体重 19kg まで



お子さまの身長が 76cm
かつ月齢が 15ヵ月以上にな
るまでは、前向きで使
用しないでください。

インナークッションの使用条件



幼児肩ベルトの位置について

幼児肩ベルトがお子さまの
肩と同じか、肩より高い位
置で请使用してください。



取り付けできる座席

- ISOFIX型チャイルドシートの取り付けを認可された座席に取り付けることができます。
ただし、ISOFIX取付金具（バー）を装備した全ての車両に取り付けられるものではありません。
- ご使用の際には、必ず車種適合および車両の取扱説明書で下記のISOFIXサイズクラスに適合しているかご確認ください。

■車種適合の確認

www.combi.co.jp/store/pages/childseat_search.aspx



■本製品のISOFIXサイズクラス

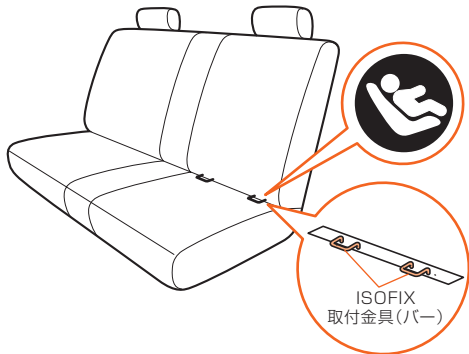
チャイルドシートの向き	固定具
後向き	R2、R3
前向き	F3※

※前向きでリクライニングを1番立てた状態以外で使用するときは記載の全ての着席位置に取り付けられるものではありません。

- ・ 後向きでヘッドガードの位置を高くしたときに、前座席にあたる場合があります。その場合は前座席の位置を調整してください。

ISOFIX 取付金具について

ISOFIX取付金具とは、ISOFIXチャイルドシートを取り付けるために、車両背もたれと車両座席の間に装備された金具（バー）です。車両により、名称や位置が異なる場合がありますので、必ず車両の取扱説明書で確認してください。

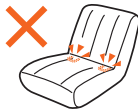


取り付けできない座席

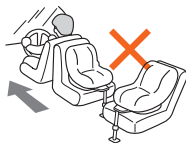
次の条件のいずれか1つでもあてはまる場合は、その座席ではお使いいただけません。

下記以外の座席でも、チャイルドシートをしっかりと固定できない場合には使用しないでください。

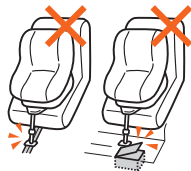
- ISOFIX 取付金具 (バー) が
装備されていない座席。



- 進行方向に対して横向き、
または後向きの座席。



- サポートレッグの先端部に座席
のスライドレールや床下収納ス
ペースなどがある座席。



- フロントエアバッグ装
備の座席。
… サイドエアバッグ
のみの場合には
使用できます。



- 座面の凹凸が極端で、
取り付けたときに不安定に
なる座席。



- 床に対して座面が低い座席または高い座席、床の形状など
により、サポートレッグを正しく使用できない座席。



安全にお使いいただくために

⚠ 危険

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です

- 使用条件に**適合しないお子さま**や、**取り付けできない座席**などでは、使用しないでください。



- 取扱説明書および本体表示の説明以外の方法で取り付けしないでください。



- サポートレッグを収納状態のまま、**取り付けないでください**。
必ずサポートレッグを出して、長さを調節してください。



- フロントエアバッグ装備**の座席では、**使用しないでください**。衝突時、エアバッグの作動により大きな衝撃を受け、危険です。



- 本製品は**車両シートベルト**で固定することはできません。

⚠ 危険

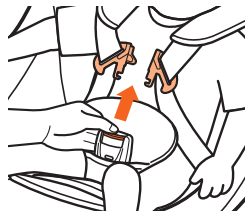
- お子さまがチャイルドシートの上に
立ったり、中腰、正座をしないように
注意してください。



- チャイルドシートのシートが車両
ヘッドレストにぶつかってリクライ
ニングや回転の操作ができない、また
はロックできない場合があります。
車両ヘッドレストが取りはずせる場
合は取りはずし、取りはずせない場合
は他の座席に取り付けてください。

⚠ 緊急時の脱出

事故など緊急時は、保護
者のかたがバックルボタ
ンを押し、すみやかにお
子さまを車外に脱出させ
てください。



安全にお使いいただくために

⚠ 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です

- 幼児ベルトがたるんだ状態で使用しないでください。ベルトが首に巻き付き、窒息するおそれがあります。



- 衝突事故や製品を落下させたときなど、1度でも強い衝撃を受けたチャイルドシートは、外見上の破損がなくても、絶対に使用しないでください。



- お子さまを車内に1人で放置しないでください。日差しの強い日などには、車内の温度が高くなり、お子さまが脱水症状になるおそれがあります。また予期せぬ事故の原因となります。必ず保護者のかたが同乗してください。



- バックルにゴミ・飲食物などが詰まって確実に差し込めない場合、または解除しにくい場合は修理の必要がありますので、当社のコンシューマープラザへお問い合わせください。



- 幼児ベルトに傷がついたときは、ご使用にならないでください。修理の必要がありますので、当社のコンシューマープラザへお問い合わせください。



- 調節ベルトがシートカバーに固定されていない状態で使用しないでください。ベルトが首に巻き付き、窒息するおそれがあります。



警告

- 製品の改造や不当な修理をしないでください。



- お子さまがチャイルドシートに座っていないときでも、必ずコネクターで固定しておいてください。急ブレーキをかけたときなど、車内に転がり、運転のさまたげとなることがあります。



- 緊急時に同乗者の脱出のさまたげになる座席には、チャイルドシートを取り付けないでください。



安全にお使いいただくために

⚠ 注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が起こる可能性が想定される内容です

- チャイルドシートを**車両のシート可動部**や**ドアにはさまない**ように、十分注意してください。



- 直射日光があたると、本体や差込タングなどが熱くなり、お子さまが**ヤケドをするおそれ**があります。お子さまを乗せる前に各部を触り、熱くないことを確認してから使用してください。



- 固定されていない物を車内に置く場合は**急ブレーキや衝突時にお子さまにあたるおそれがありますので、**十分注意**してください。



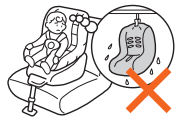
- 走行中は**、チャイルドシートの操作や**調節をしない**でください。また、同乗している他のお子さまがチャイルドシートに触らないようにしてください。



- チャイルドシートを通常のいすとして使用すると、**転倒してけがをするおそれ**があります。本書に記載されていない**使いかたをしない**でください。



- シートカバーなどの縫製品や、ウレタンなどのクッション材を**はずしたまま使用しない**でください。また、本製品以外のものと取り替えたりしないでください。(衝突時の安全性能に影響を与えるおそれがあります)



- 拘束や調節操作をする際、爪や付け爪が巻き込まれる可能性がありますので、十分注意してください。

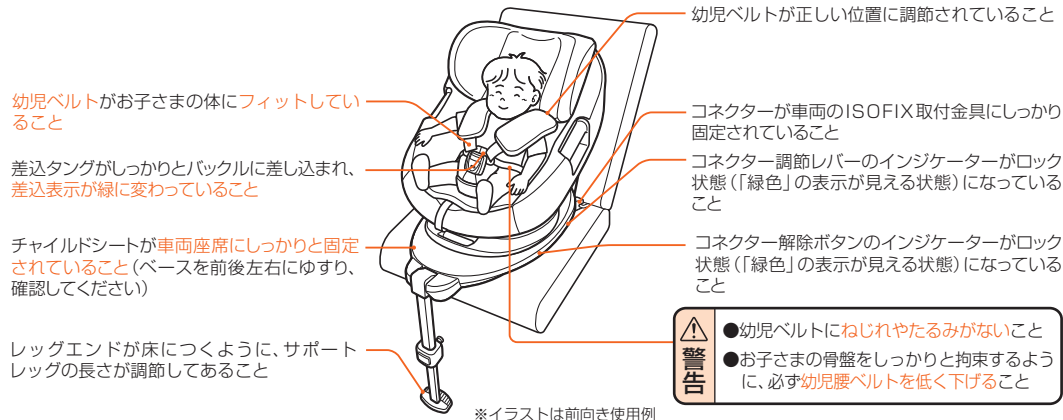


- 座席の表皮素材(革など)や形状によっては、**座席に傷や跡がつくおそれ**があります。

- お子さまを乗せた状態で、取り付け・取りはずし・持ち運びはしないでください。

⚠ 日常の点検

チャイルドシートの本来の機能を果たすため、走行前には、次の事項を点検してください。



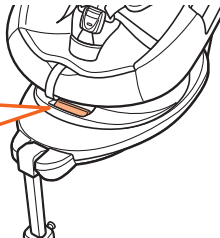
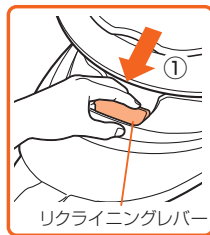
警告

- 幼児ベルトにねじれやたるみがないこと
- お子さまの骨盤をしっかりと拘束するように、必ず**幼児腰ベルトを低く下げる**こと

リクライニングのしかた

お子さまの様子にあわせて、5段階に角度を調節することができます。

- 1** ① リクライニングレバーを手前に引きながら、
② シートのリクライニング角度を調節する。(前向き/後向き
ともに5段階)



注意

- リクライニング操作時は、お子さまの手や指などを近づけないでください。また、同乗者の手元にも十分ご注意ください。手や指などがはさまれ、ケガをするおそれがあります。
- ゴミや飲食物などが入ると故障の原因になりますのでご注意ください。

- 2** リクライニングレバーから手を離してシートを前後にゆすり、
ロックされていることを確認する。



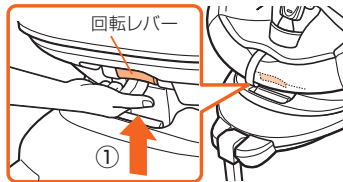
警告

操作後、リクライニングレバーが「カチッ」と音がして、元の位置に戻り、シートが固定されていることを確認してください。(衝突時の安全性能に影響を与えるおそれがあります)

回転のしかた

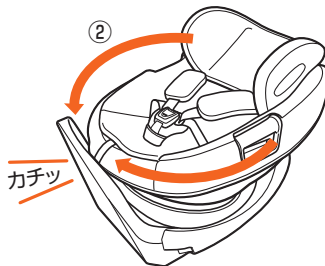
お子さまの乗せ降ろしをしやすいするため、シートを回転することができます。

- 1** ① 回転レバーを押し上げながら、シートをまわし、
② 動き始めたら回転レバーから手を離し、「カチッ」と音がしてロックするまで、シートを「後向き」または「前向き」にまわす。



ワンポイント

- 後向きで回転レバーに指が届きづらいときは、リクライニングを1番立てた状態にすると届きやすくなります。



危険

- シートを横向きにしたまま走行しないでください。本来の機能を果たさず危険です。
- 走行中は回転操作をしないでください。

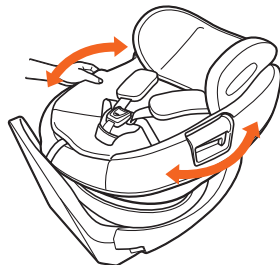


注意

- 回転操作時は、お子さまの手や指などを近づけないでください。また、同乗者の手元にも十分ご注意ください。手や指などがはさまれ、ケガをするおそれがあります。
- ゴミや飲食物などが入ると故障の原因になりますのでご注意ください。

- 2** シートを前後左右に動かし、確実にロックされていることを確認する。

※ 回転構造上シートに遊びがあり、カタカタと音がしますが、問題なく使用できます。



警告

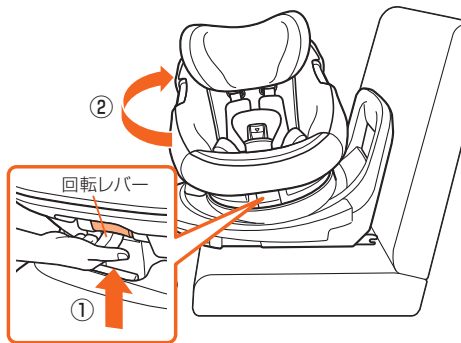
操作後、回転レバーが「カチッ」と音がして、元の位置に戻り、シートが固定されていることを確認してください。(衝突時の安全性に影響を与えるおそれがあります)

シートの取りはずし、取り付けのしかた

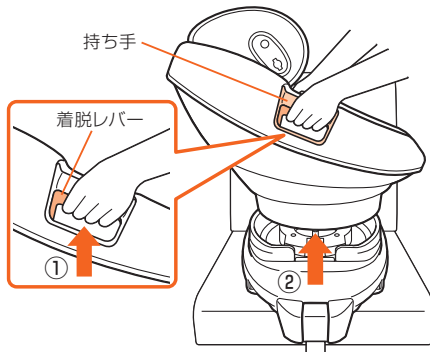
車両への取り付けをしやすいように、シートを取りはずすことができます

シートを取りはずす

- 1**
- ① 回転レバーを押し上げながら、
 - ② シートをベースに対し 90°まわす。
（「回転のしかた」参照）

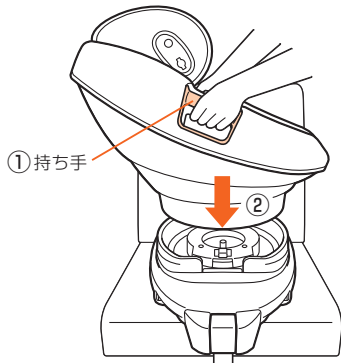


- 2**
- ① 左右両側の持ち手にある着脱レバーを握りながら、
 - ② シートを持ち上げる。
- ※ 片側だけの操作ではシートは持ち上がりません。

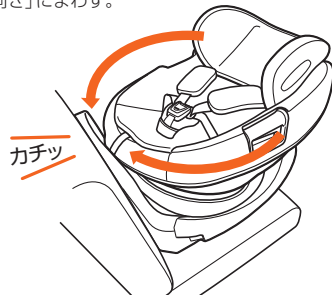


シートを取り付ける

- 1 ① シートがベースに対し、90°になるように持ち、
② シート底面をベースの円形状に合わせて置く。



- 2 「カチッ」と音がしてロックするまで、シートを「後向き」または「前向き」にまわす。



- 取りはずし、取り付け操作時は、お子さまの手や指などを近づけないでください。また、同乗者の手元にも十分ご注意ください。手や指などがはさまれ、ケガをするおそれがあります。
- ゴミや飲食物などが入ると故障の原因になりますのでご注意ください。

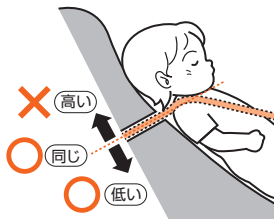
幼児肩ベルト位置の調節のしかた

お子さまの成長にあわせ、幼児肩ベルトの位置を変えて使用します。幼児肩ベルトの位置は、8段階に調節することができます。

幼児肩ベルト位置の目安

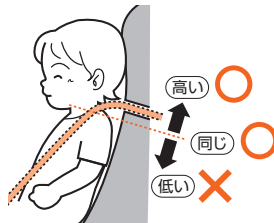
●後向き使用時

幼児肩ベルトがお子さまの肩と同じか、肩より低い位置で使用してください。

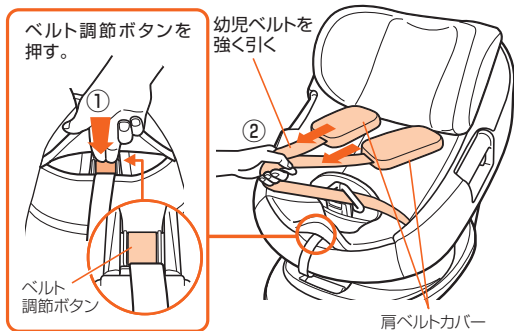


●前向き使用時

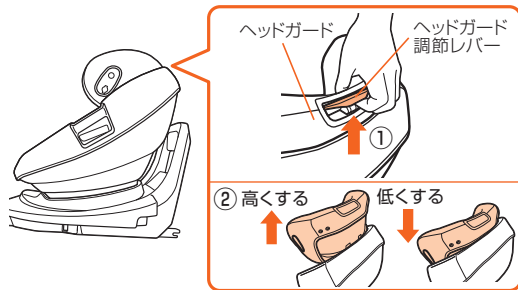
幼児肩ベルトがお子さまの肩と同じか、肩より高い位置で使用してください。



- 1** ① ベルト調節ボタン(奥側)を押しながら、
② 左右の幼児ベルトを手前に強く引き、ゆるめる。
※ 肩ベルトカバーを引いても、幼児ベルトはゆるみません。



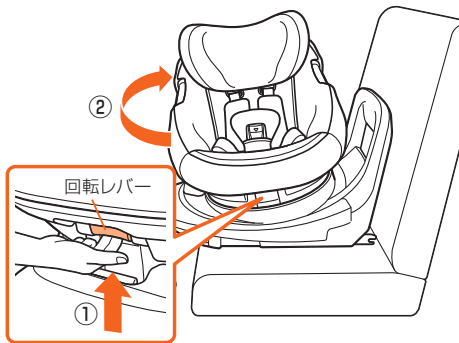
- 2** ① ヘッドガード調節レバーを引き起こしながら、高さを調節する。
② 適切な位置でヘッドガード調節レバーから手を離し、
③ ヘッドガードを上下に動かし、固定されていることを確認する。



幼児肩ベルト位置を調節すると、幼児ベルトが締まったり、ゆるんだりします。
お子さまを幼児ベルトで拘束した後は、幼児肩ベルト位置を調節しないでください。

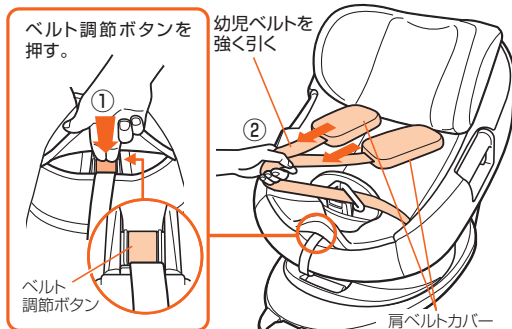
お子さまの座らせかた

- 1 お子さまを乗せやすくするため、回転レバーをを押し上げながら、シート正面をドア側にまわす。

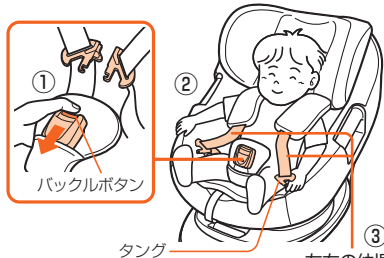


シートを横向きにしたまま走行しないでください。
横向きでは、本来の機能を果たさず危険です。

- 2 ① ベルト調節ボタン（奥側）を押しながら、
② 左右の幼児ベルトを手前に引き、ゆるめる。
※ 肩ベルトカバーを引いても、幼児ベルトはゆるみません。



- 3**
- ① バックルボタンを押し、タングをはすす。
 - ② お子さまを深く座らせ、腕を左右の幼児ベルトに通す。
 - ③ 左右の幼児ベルトがねじれていないか確認する。



- ② インナークッション使用の場合には、インナークッションにあわせてお子さまを深く座らせてください。



左右の幼児ベルトが
ねじれていないこと

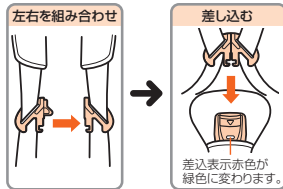
警告

- お子さまを乗せるときは、厚手の上着は脱がせてください。しっかりと拘束できない場合があります。
- おくるみなど、両足が分けない衣類の着用はおやめください。
- お子さまをタオルなどでくるんだまま、座らせないでください。
- お子さまを座らせるときには、右図のような座らせかたをしないでください。チャイルドシートが本来の機能を果たさず、危険をまねくおそれがあります。



お子さまの座らせかた

- 4** ① 左右のタングを組み合わせ、「カチッ」と音がするまで、バックルに差し込む。
② バックルのインジケーターが「緑色」に変わっていることを確認する。



危険

- チャイルドシートの差込タングがしっかりバックルに差し込まれ、表示が「緑色」に変わっていることを確認してください。
- タングをバックルに差し込んでインジケーターが「緑色」に変わらないときは、使用しないでください。

ワンポイント



- バックルのボタンは、お子さまの力でははずれないように固くしてあります。
- 左右のタングを組み合わせないと、バックルに差し込めません。

- 5** ① 幼児腰ベルトは、骨盤をしっかりと拘束するように、低く下げる。
② 幼児肩ベルトは、必ず肩の中央に十分かかるようにする。
③ 調節ベルトを手前に引き、
④ お子さまと幼児ベルトの間に、大人の手のひらが入る程度に幼児ベルトの長さを調節する。



警告

必ず幼児ベルトの長さを調節してください。お子さまの体にフィットしていないと、衝突時にお子さまが飛び出したり、ベルトが首に巻き付き窒息するおそれがあります。

- 6** シートを後向き、または前向きにまわす。

お子さまの降ろしかた

ワンポイント

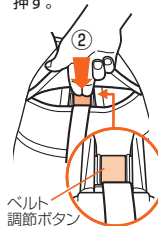


インナークッションを付けた状態で、幼児ベルトを最大に伸ばしても短いと感じる場合にはヘッドガードの高さを最上段まで引き上げ、幼児ベルトを引き出し、ヘッドガードの高さを元に戻してください。

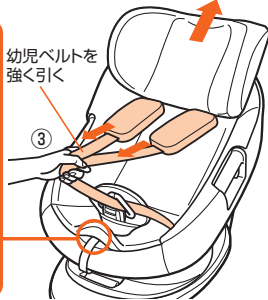
※ お子さまを乗せる際は必ずヘッドガードをお子さまの身長に合わせた高さに戻してからご使用ください。

① ヘッドガードを最大に引き上げる

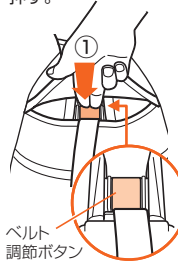
ベルト調節ボタンを押す。



幼児ベルトを強く引く



ベルト調節ボタンを押す。



ベルト調節ボタン

幼児ベルトを引く



肩ベルトカバー

各部の使いかた

- ①ベルト調節ボタン（奥側）を押しながら、
②左右の幼児ベルトを手前に引き、ゆるめる。
※肩ベルトカバーを引いても、幼児ベルトはゆるみません。
③バックルボタンを押し、タングをはずす。
④お子さまを降ろす。

取り付け準備

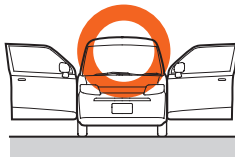


- 取扱説明書および本体表示の説明以外の方法で取り付けないでください。
- 本製品は車両シートベルトで固定することはできません。
- フロントエアバッグ装備の座席では、チャイルドシートを使用しないでください。衝突時、エアバッグの作動により大きな衝撃を受け、危険です。
- サポートレッグを収納状態のまま、取り付けないでください。

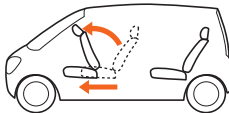
下記のサイトにて取扱説明動画を提供しておりますので、ご確認ください。
www.combi.co.jp/soudan/after/manual_dvd.html



- 1 ① 取り付け作業は、ドアの全開操作が可能な、平らな場所で行う。



- ② 車内の作業スペースを確保するため、前座席を倒したり、スライドさせてから取り付ける。

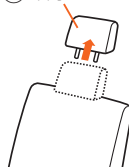


- 2 ① 車両ヘッドレストが取りはずせる場合は、取りはずす。

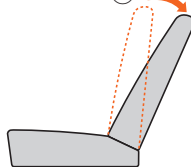
※ 取りはずした車両ヘッドレストはトランクルームやカーゴルームに保管すること。

- ② 車両背もたれがリクライニングできる場合は、少し後方に倒す。

- ① 車両ヘッドレスト



- ②



ワンポイント

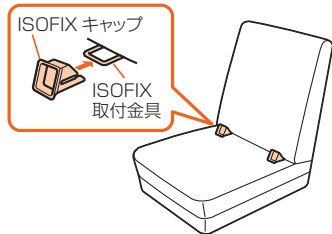


車両ヘッドレストが取りはずせない場合は、1番上まで上げてください。

車両ヘッドレスト



3 ISOFIX キャップを ISOFIX 取付金具に差し込む。



ワンポイント



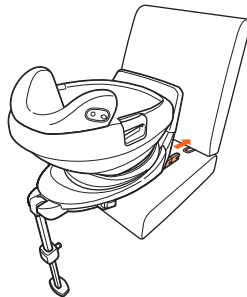
ISOFIX 取付金具が車両シートにかくれて見えにくい場合は、付属の ISOFIX キャップを使うことで、チャイルドシートを取り付けしやすくなります。ただし、車両シートによっては取り付けるとベース背面と車両背もたれのすき間が大きくなる場合があります。このような場合は、使用せずに取り付けてください。



ワンポイント



- シートは取りはずさなくとも車に取り付けることができますが、シートを取りはずすことで、車に取り付けしやすくなります。
- シートを取りはずさずに車に取り付ける場合、車への取り付けかたはベースのみ先に取り付ける場合と同じです。(「車への取り付けかた」参照)
- シートは、後向きと前向きの2通りの使用方法がありますが、車への取り付けかたは同じです。

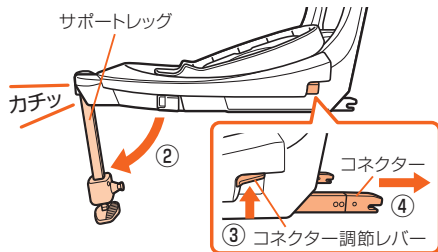


車への取り付け・取りはずし

車への取り付けかた

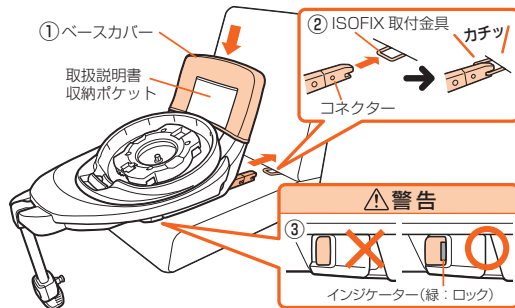
本製品は、後向きと前向きの2通りの使用方法がありますが、取り付けかたは同じです。

- 1**
- ① シートを取りはずす。〔「シートの取りはずし、取り付けのしかた」参照〕
 - ② サポートレッグを「カチッ」と音がするまで引き出す。
 - ③ ベース側面のコネクター調節レバーを押し上げながら、
 - ④ コネクターを最大まで引き出す。
- ※ 左右それぞれ作業を行ってください。

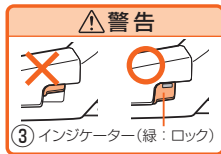


⚠ 警告 必ずベースカバーを使用してください。

- 2**
- ① ベースカバーを取扱説明書収納ポケットが内側になるように取り付ける。
 - ② 左右のISOFIX取付金具に「カチッ」と音がするまで、コネクターを差し込む。
 - ③ インジケーターがロック状態（「緑色」の表示が見える状態）になっていることを確認する。



- 3**
- ① 左右のコネクター調節レバーを押し上げながら、
 - ② ベース背面が車両背もたれに接するまで強く押し込み、手を離す。
 - ③ インジケーターがロック状態（「緑色」の表示が見える状態）になっていることを確認する。



ワンポイント



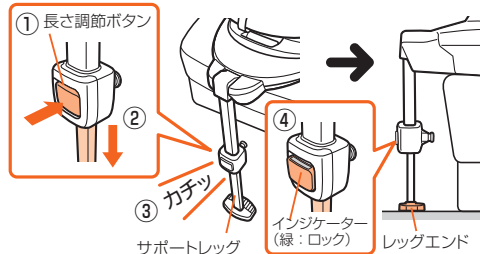
車両によっては、しっかり押し込んでもベース背面と車両背もたれとの間にすき間が生じる場合があります。



警告

サポートレッグ操作時は、手、指などをはさまないように注意してください。思わぬ重傷を負う可能性があります。

- 4**
- ① サポートレッグの長さ調節ボタンを押しながら、
 - ② サポートレッグがしっかりと突っ張るようにレッグエンドを車両の床まで伸ばす。
 - ③ 長さ調節ボタンを離し、「カチッ」と音がするまで、さらにサポートレッグを伸ばす
 - ④ インジケーターがロック状態（「緑色」の表示が見える状態）になっていることを確認する。

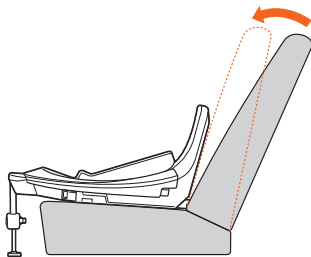


危険

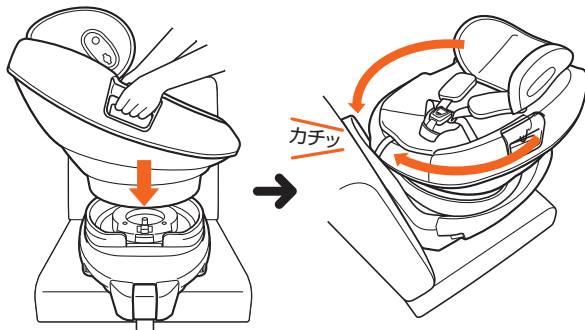
調節後は、サポートレッグのレッグエンドが必ず床についていることを確認してください。

車への取り付けかた

- 5** 車両背もたれがリクライニングできる場合は、ベース背面とのすき間ができるだけ小さくなるよう、角度を調節する。



- 6** シートを取り付ける。
〔「シートの取りはずし、取り付けのしかた」参照〕



取り付け完了チェックのしかた

取り付けが終わったら、正しく取り付けられているか次のことを確認してください。

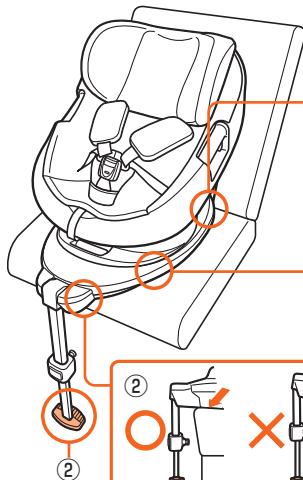
- ①インジケーターがロック状態（「緑色」の表示が見える状態）になっていること。
- ②サポートレッグのレッグエンドがしっかり車両の床につくように長さが調節されていること。（無理に突っ張る必要はありません）車両シートとベースにすき間が発生しないように調節する。
- ③ベースを持ち、前後左右にゆすり、しっかり取り付けられていること。

ご不明な点は当社コンシューマープラザへお問い合わせください。

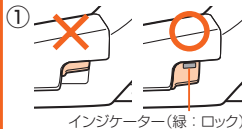
ワンポイント



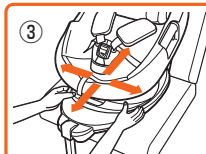
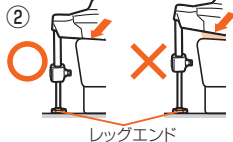
車両によってはシートのひじかけなどがインジケーターを隠し、目視での確認が困難な場合があります。その際は、ISOFIX 取付金具へコネクターを差し込み時に左右のコネクターが「カチッ」と音がするまで差し込まれたことを確認してください。その際にベースを持ち前方向に引っ張り、ベースが動かず左右差による斜め取り付けがなく、しっかり取り付けられていることを確認した後に、②③の完了チェックを行ってください。



⚠ 警告

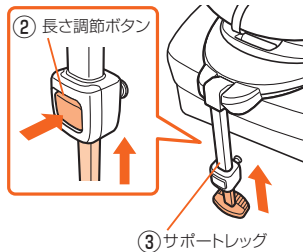


⚠ 警告

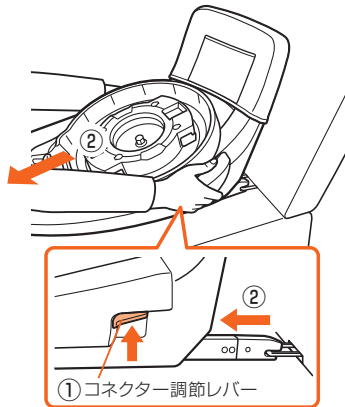


車からの取りはずしかた

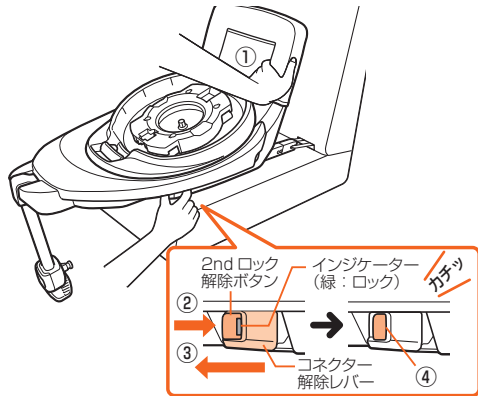
- 1** ① シートを取りはずす。
（「シートの取りはずし、取り付けのしかた」参照）
② サポートレッグの長さ調節ボタンを押しながら、
③ サポートレッグを短くする。



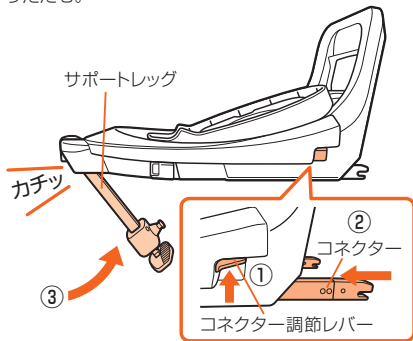
- 2** ① 左右のコネクター調節レバーを押し上げながら、
② ベースを手前に引く。



- 3**
- ① ベースの背面を片手で抑えつける。
 - ② 片側ずつ2ndロック解除ボタンをしっかりとつまみながら、
 - ③ コネクター解除レバーをまっすぐ手前に引く。
 - ④ インジケーターがロック解除（「緑色」の表示が見えない状態）になっていることを確認する。



- 4**
- ① ベース側面のコネクター調節レバーを押し上げながら、
 - ② コネクターを収納する。
 - ③ サポートレッグを「カチッ」と音がするまでゆっくり折りたたむ。



警告

サポートレッグ操作時は、手、指などをはさまないように注意してください。思わぬ重傷を負う可能性があります。

インナークッションの使いかた

お子さまの身長によって使いかたが異なります。

後向き（進行方向に対して後向きに取り付け）

使用する

身長40cm～65cm未満の場合

必ず**インナークッション**を正しく取り付けて、お子さまの体にフィットした状態で使用してください。



お子さまの体格や成長にあわせて
ベルトが窮屈に感じたときは、使用をやめる

使用しない

身長65cm～75cmまでの場合

身長75cmを超える場合

※ インナークッションは製品により、仕様が異なる場合があります。
※ 製品の仕様は改善などのため、予告なく変更することがあります。

前向き

（進行方向に対して前向きに取り付け）

使用禁止



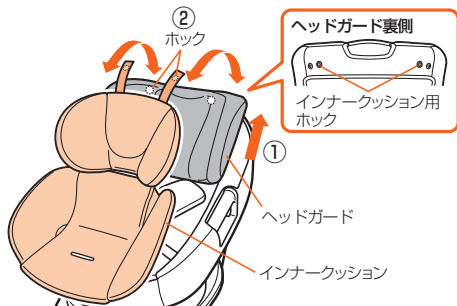
インナークッションは、誤った取り扱いをすると本来の機能を果たさず危険です。使いかたをよくお読みになり、正しく使用してください。



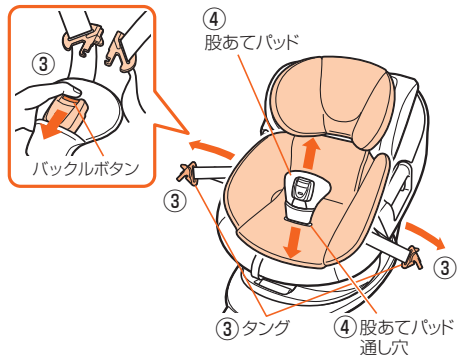
はずしたインナークッションを車内に放置しないでください。
車内に転がり、運転のさまたげになる可能性があります。

インナークッションの取りはずしと取り付け

- ① ヘッドガードを引き上げる。
（「幼児肩ベルト位置の調節のしかた」参照）
- ② ヘッドガード裏側にある2カ所のホックから取りはずし、または取り付けをする。

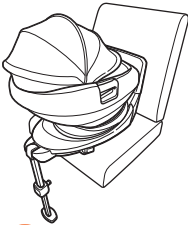
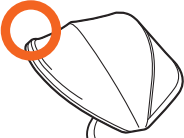
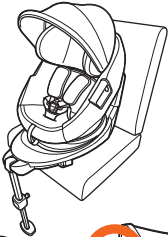


- ③ バックルボタンを押し、タングをはずす。
- ④ バックルを通し穴に通し、取りはずし、または取り付けをする。



幌の使いかた

シートの向きによって使いかたが異なります。

後向き	前向き
  開いた状態で使用可能 ※取りはずした状態でも使用できます。	 ※ホックをとめる  小さくたたみ、「日よけ」として使用可能 ※取りはずした状態でも使用できます。



警告

- 幌は、誤った取り扱いをすると、事故などの衝突時にお子さまに接触するおそれがあり危険です。使いかたをよくお読みになり、正しく使用してください。
- 「前向き」使用時は幌は小さくたたんで使用するか、取りはずしてください。



注意

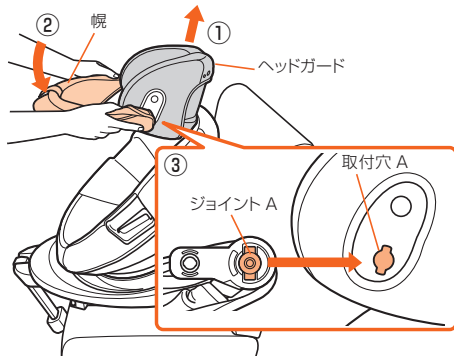
- チャイルドシートを持ち運びするときは、幌を持たないでください。製品が破損する原因となります。
- 幌に、おもちゃやサンシェードなどを取り付けて使用しないでください。急ブレーキや衝突時にお子さまにあたるおそれがあります。

※ 幌は製品仕様により、形状が異なります。

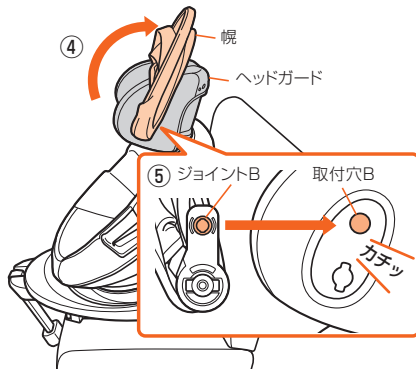
※ 製品の仕様は改善などのため、予告なく変更することがあります。

幌の取り付けかた

- ① ヘッドガードを引き上げる。(「幼児肩ベルト位置の調節のしかた」参照)
- ② 幌を小さくたたむ。
- ③ 左右のジョイントAをヘッドガード側面の取付穴Aに形を合わせて、差し込む。



- ④ ジョイントAを中心に後方にまわしながら、
- ⑤ 左右のジョイントBをヘッドガード側面の取付穴Bに「カチッ」と音がするまで差し込む。

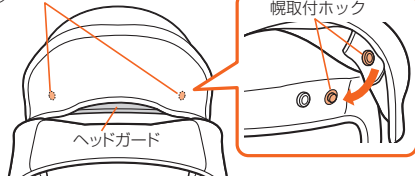


幌の使いかた

幌の取り付けかた

- ⑥ 幌背面のフック（2カ所）をヘッドガードカバーの幌取付フックに取り付ける。

⑥ フック（ヘッドガード背面）

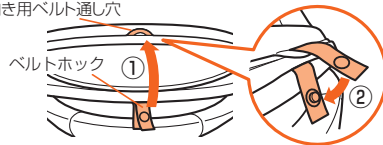


幌背面左右のフック（2カ所）が、ヘッドガードカバーに取り付けられていることを確認してください。

前向きで使用する時

- ① 幌背面にあるベルトフックを幌上部にある前向き用ベルト通し穴に通し、
② フックでとめる。

前向き用ベルト通し穴



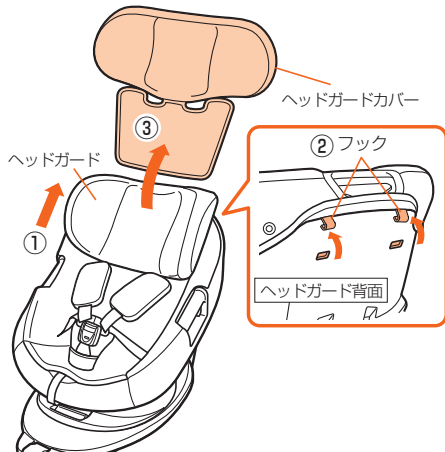
カバーの取りはずしかた・取り付けかた



幌を取りはずしてから、カバーを取りはずしてください。

ヘッドガードカバーの取りはずしと取り付け

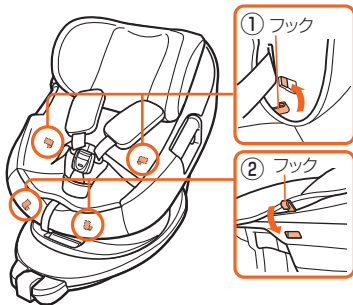
- ① ヘッドガードを引き上げる。
(「幼児肩ベルト位置の調節のしかた」参照)
 - ② ヘッドガードカバー上部裏のフック (2カ所) を取りはずし、または取り付けをする。
 - ③ ヘッドガードカバーを取りはずし、または取り付けをする。
- ※ ヘッドガードに取り付けているクッション材を割らないようにご注意ください。



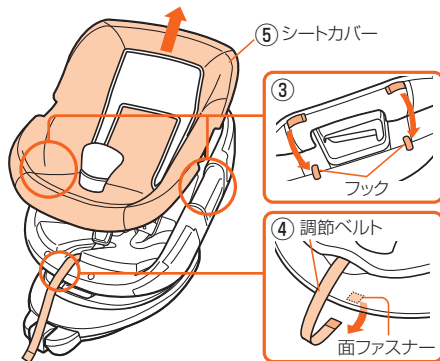
カバーの取りはずしかた・取り付けかた

シートカバーの取りはずしと取り付け

- ① 座面の奥側のフック（左右各1カ所ずつ）を取りはずし、または取り付けをする。
- ② シートカバー前側のフック（2カ所）を取りはずし、または取り付けをする。

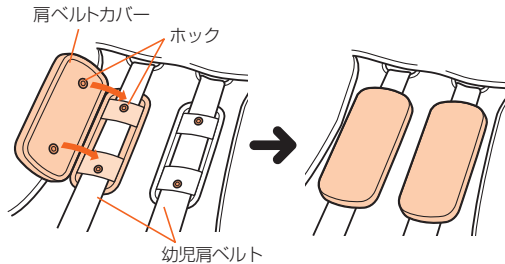


- ③ シートカバー側面のフック（左右各2カ所ずつ）を取りはずし、または取り付けをする。
- ④ 調節ベルト先端の面ファスナーをシートカバー裏側から取りはずし、または取り付けをする。
- ⑤ シートカバーを取りはずし、または取り付けをする。



肩ベルトカバーの取りはずしと取り付け

ホック (2カ所) の取りはずし、または取り付けをする。



お手入れのしかた

シートカバーなど縫製品の洗いかた

洗濯時は次のことを守ってください。洗濯上の注意

	液温は40℃を限度とし、洗濯機で非常に弱い洗濯ができる		アイロン仕上げ禁止
	塩素系および酸素系漂白剤の使用禁止		ドライクリーニング禁止
	タンブル乾燥禁止		非常に弱い操作によるウエットクリーニングができる
	日陰のつり干しがよい		

- 洗濯機をご使用の際は、ほつれや傷みの原因となるので洗濯用ネットに入れて洗濯してください。
- 洗濯の際は中性洗剤をおすすめします。蛍光剤・漂白剤入りの洗剤は肌荒れ、湿疹などのおそれがありますので使用しないでください。
- 洗濯機をご使用の際は、お使いの洗濯機の取扱説明書をよくお読みの上、洗濯してください。
- 製品の特性上、色あせすることがあります。
- 洗濯の際は、他の衣料品や色の薄いものと区別されることをおすすめします。
- 干すときは十分にすすぎ、軽く脱水し、形をととのえてください。
- インナークッションを洗濯するときは、頭部と座面に入っているクッションを取りはずしてください。
- シートカバーなどの縫製品に凹みやシワが発生した場合は、スチームを軽くあててください。

幌のお手入れのしかた

- 幌は液中につけず、洗剤を入れた水、またはぬるま湯をつけたスポンジなどを使用して、汚れをふき取ってください。
- 洗剤を使用して汚れを取った後は、水分を含ませた布やスポンジで洗剤分が残らないように数回ふき取ってください。
- 乾かすときは、乾いた布で水分をふき取り、陰干ししてください。
- 製品の特性上、若干色あせすることがあります。

本体、幼児ベルトのお手入れのしかた

通常は固くしぼった布で水ぶきしてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を水で薄めた液で汚れを落としてから水ぶきし、日陰で乾燥させてください。

ウレタンについて

- シートカバーなどの縫製品の裏側のウレタンに染料が付着することがありますが、品質上問題なく、安心してお使いいただけます。



中性洗剤を原液で使用したり、ガソリン、ベンジンなど有機溶剤の使用はおやめください。本体および幼児ベルトを傷めるおそれがあります。

保管・廃棄のしかた

保管のしかた

本 体

長期間使用しないときは、車から降ろし、直射日光があたらず風通しの良い、お子さまの手の届かない場所に保管してください。

取扱説明書

ご使用前に必ず本書を読み、十分ご理解の上、ベースカバーの収納ポケットに保管してください(6ページ参照)。

廃棄のしかた

- お住まいの各自自治体の規程に従い処分、廃棄してください。
- 衝突事故や製品を落下させたときなど、1度でも強い衝撃を受けたチャイルドシートは、外見上の破損がなくても絶対に使用しないでください。事故により処分する場合は、本製品が再利用されないようにシートカバーなどをはずして、廃棄してください。

製品を正しく安全にお使いいただくために

製品を正しく安全にお使いいただくための情報を、当社ホームページでご案内しております。

下記のホームページをご覧ください。

www.combi.co.jp/soudan/after/safetyinfo.html

『標準使用期間』について

本製品の『標準使用期間』は「新規購入後8年」です。

標準使用期間を経過した場合、材料の経年劣化により、本来の性能を果たせず危険を招くおそれがあります。

不測の事態に備えてご使用をお控えください。

- 新規購入日を記録するために、販売店発行のレシート(領収書)と取扱説明書を必ず保管してください。
- 標準使用期間内においても、使用方法や環境、保管条件により故障する場合があります、この期間の品質を保証するものではありません。品質保証書に記載している「お買い上げ日より1年間」の保証期間を過ぎた場合の修理は有償となります。
- 標準使用期間を過ぎた製品の修理は、製品全体の安全性の観点からお引き受けできません。
- 使用履歴が不明な製品の再利用はお控えください。

品質保証書 コンビ チャイルドシート

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買い上げの日から下記期間中製品の故障が発生した場合は、本書をご提示の上、当社コンシューマープラザ、または、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

製品名		ロットNo.	保証期間
		(ヘッドガード裏側のシールをご覧ください)	お買い上げ日より1年間 (ただし保証規定による)
お 客 様	お名前		お買い上げ日
			年 月 日
販 売 店	ご住所 〒		TEL
	店 名		TEL
	住 所		

修理メモ

保証規定

- 1度ご使用になった製品は、原則としてお取り替えできません。
 - 保証期間内（お買い上げ日より1年間）に正常な使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。電話にてお問い合わせの上、当社コンシューマープラザにお送りください。
 - 保証期間内でも次のようなものは有料修理になります。
 - (a) プラスチック部品の自然劣化による変色。
 - (b) シートカバーなど、縫製部品の傷ややぶれ。
 - (c) お客様の誤使用、または改造や不当な修理による故障および損傷。
 - (d) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変による故障および損傷。
 - (e) 本書に製品名、お買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (f) 本書のご提示がない場合。
 - (g) 一般家庭以外で、業務用やレンタル等でご使用され故障した場合
 - (h) 有料修理の場合に要する運賃などの諸経費。
 - 衝突事故など、1度でも強い衝撃を受けた製品の修理はできません。
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。海外からの修理サービスは致しかねます。
 - 製造中止後の製品については必要部品の在庫がなくなった場合、修理できないこともあります。
- お買い上げ後、製品名、お買い上げ日、お客様名、販売店名をただちにご記入願います。
 - 万一故障が生じた場合は保証書をご提示ください。本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
 - 領収書（レシート）を本書と一緒に保管してください。
 - この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、当社コンシューマープラザ、またはお買い上げの販売店にお問い合わせください。
 - 品質保証書にご記入いただいた個人情報は、故障・修理の確認、修理品の発送にのみ利用いたします。それ以外の用途には利用いたしません。

memo



Combi

コンビ
THE S
シリーズ

コンビ株式会社

■ ホームページ

www.combi.co.jp

■ オンラインショップ(部品購入窓口)

shop.combi.co.jp

製品・部品に関するお問い合わせ、修理などのご相談は、コンシューマープラザにて対応いたします。

コンシューマープラザ (Customer Service Center)

受付時間：9:30～17:00 (土日祝日、年末年始を除く) 〒339-0025 埼玉県さいたま市岩槻区釣上新田271

■ 総合受付(各種ご相談)窓口 製品に関するお問い合わせ/修理のご依頼/各種ご相談/その他

TEL. (048) 797-1000 FAX. (048) 798-6109

■ 部品相談受付窓口 部品に関するお問い合わせ

TEL. (048) 797-1001 FAX. (048) 798-6109

コンシューマープラザ (Customer Service Center) / 西日本担当

受付時間：10:00～17:00 (土日祝日、年末年始を除く) 〒540-0026 大阪府大阪市中央区内本町2-4-16

TEL. (06) 6942-0379 FAX. (06) 6942-0302

*コンシューマープラザホームページ www.combi.co.jp/soudan